

発行：社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
問合せ：ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク
川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター 6階
Tel：044-739-8720 / E-mail：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

2025年春号の内容は…

- ★「ボラ・ナビ 2025」発行、「チャレボラ」参加者募集！
- ★「福祉の仕事」に関連する図書の紹介
- ★「川崎市福祉人材バンク」とは？
- ★新着図書&DVDの紹介



…など、今号も情報満載でお届けします！

「ボラ・ナビ 2025 ～ボランティアで広がる新しい世界～」発行

ボランティアを始めたい方へ、川崎市内のボランティア募集情報を集めた冊子「ボラ・ナビ2025」をご紹介します。高齢者施設や障害者施設、保育園などで募集しているボランティア情報を多数掲載。環境保護や国際交流、こども食堂でのお手伝いなども含め、様々な分野でのボランティア情報が掲載されていますので、ご自分の興味や関心に合ったボランティア活動を探してみましょう！

誰かのために活動することで、あなた自身も大きな喜びを感じられるはずです。新しい一歩を踏み出して、社会に貢献しながら自分自身を成長させてみませんか？

「ボラ・ナビ2025」は、川崎市社会福祉協議会（以下 川崎市社協）や、各区の社会福祉協議会、かわさき市民活動センターで手に入れることができます。また、川崎市社協のHPからもダウンロード可能ですので、ぜひご覧ください！

気になる活動をチェック！
あなたもボランティアデビューしてみませんか？

ボランティア保険への
加入もお忘れなく！



ボラ・ナビ2025



川崎市社協HP

「チャレボラ」参加者募集！ ～夏休みにボランティア体験をしよう～

毎年夏休みに開催している「夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習」略して「チャレボラ」。地域の福祉やボランティア活動に興味をもってもらうことを目的にスタートし、今年で19年目を迎えます。

「チャレボラ」では、子どもや高齢者、障害のある方とのふれあい、災害ボランティア体験、地域イベントのお手伝いなど、さまざまなプログラムを用意しています。自分が興味のあるプログラムを選んで、実際にボランティアとして参加してみませんか？

昨年の様子（各区でのプログラムや参加者の感想など）は、川崎市社協のHPに掲載されていますので、ぜひチェックしてみてください。

参加対象は、市内在住・在学の小学生から大学生まで。今年の「チャレボラ」についての詳細は、5月下旬頃に川崎市社協のHPでお知らせします。

あなたもこの夏、特別な体験をしてみませんか？ ご応募お待ちしております！

昨年のプログラム
を見てみよう



チャレボラ
報告書



災害ボランティア体験



花壇の花がら摘み



車いす体験



市社協キャラクター
ななふく



特集

「福祉の仕事」に関する図書の紹介

～地域福祉情報バンクで貸出しています～



福祉の仕事は、人々の日常生活に深く関わる大切な仕事です。身体的・精神的に大変なことも多く、「きつい仕事」というイメージを持つ方も多いかもしれませんが、やりがいのある仕事でもあります。福祉の現場で働く人々の思いや努力、実際にどのような現場でどのような仕事が行われているのか、その様子を覗いてみませんか？ 福祉職についての理解が深まることを願って、これらの図書をご紹介します。

児童相談所のプロフェッショナルたち

児童相談所で働く専門家たちの役割や取り組みを描き、子どもの福祉を支える実際の現場を紹介。児童福祉司や心理カウンセラー、保健師、弁護士など、さまざまな専門職がどのように連携し、虐待や家庭問題を抱える子どもたちにどのような支援を行っているのか…。

支援者とは？相談援助職とは？
その存在の根本を問う。
(阿部みちる／東京図書出版/
2024年発行)



いえに戻って、最期まで。

訪問診療医、メディカルソーシャルワーカー、ケアマネジャー、ヘルパー、訪問看護師、福祉用具専門相談員、訪問リハビリ専門職、訪問歯科医、管理栄養士など。入院後、高齢者が自宅に戻るためには、何をすべきか、何ができるのか。

知っておきたい支援の活用法を
各プロフェッショナルに取材。
(中澤まゆみ:著、
宇都宮宏子:協力/
築地書館 / 2024年発行)



福祉って本当にこれでいいの？

福祉業界で10年以上の経験を持つ著者が、「良い支援とは何か」を問い続けて見出した答えを綴った一冊。知識や技術、利用者との心温まるやりとりだけではなく、自己を見つめ直し、過去を振り返る重要性を強調。福祉を学ぶ学生や現場で悩む方々に向けて、福祉の本質に迫る内容が詰まっている。

(金原知宏/
みらいパブリッシング
/ 2023年発行)



社会福祉士になろう！

社会福祉士は、医療・福祉分野で重要な役割を担う職業であり、困難を抱える人々を支えている。目の前の困難に寄り添う方法だけでなく、制度的なアプローチに必要なスキルを紹介。実務に役立つ視点、さまざまな分野で活躍する5人へのインタビューも収録した、ソーシャルワーカーとしての魅力を伝える入門書。

(梅本政隆／青弓社 /
2024年発行)



日記シリーズ 福祉のお仕事編 (発行:三五館シンシャ 発売:フォレスト出版)

職業をテーマに書かれている日記シリーズの中から、福祉の仕事について書かれた5冊を紹介。それぞれの仕事に従事している著者が、仕事に対する思いや悩み・喜びなどを率直に語っています。現場で経験した衝撃エピソードなどもあり、その仕事のリアルな日常を知ることができます。なぜその仕事を続けているのか、その仕事の魅力とは？



●介護ヘルパー
ごたごた日記
(佐東しお)



●保育士
よちよち日記
(大原綾希子)



●障害者支援員
もやもや日記
(松本孝夫)



●非正規介護職員
ヨボヨボ日記
(真山剛)



●ケアマネジャー
はらはら日記
(岸山真理子)



「川崎市福祉人材バンク」とは？



川崎市福祉人材バンクでは、厚生労働大臣の認可を受け、福祉の仕事を探している方と、福祉人材を求める法人等をつなげる「福祉のお仕事 無料職業紹介事業」を行っています。

福祉や保育の仕事に興味を持ってもらうため、定期的に就職相談会やハローワークとの共催によるミニ相談会（座談会）を実施し、福祉人材の確保に力を入れています。また、大学生や高校生向けの就職フェアや出張ガイダンスにも参加し、若い世代にも福祉職の魅力を伝える取り組みを行っています。

就職後も、その仕事を長く続けられるように、福祉職への定着支援を目的とした「こころの健康相談室ふおーえむ」や「保育士修学資金貸付事業」なども行っています。それぞれの事業について、川崎市福祉人材バンクの所長にお話を伺いました。

人材バンクキャラクター
ほっとん



福祉人材バンクHP ▶

どのような仕事を紹介していますか？

介護職、保育士、看護職、介護支援専門員（ケアマネジャー）、相談支援専門員、ホームヘルパー、福祉施設での事務職など、福祉業界全般の仕事を紹介しています。

子育て中の方や異業種で働いていた方、セカンドキャリアを考えている方など、福祉のお仕事に挑戦してみませんか？ 時間や曜日、勤務地など、ご希望に沿う職場やお仕事をご紹介します。

無資格・未経験で働けるお仕事も多数あり、大学生や高校生の方もアルバイトとして活躍しています。

Instagramでは、市内の施設でイキイキと働く職員の皆さんを紹介していますので、ぜひご覧ください。

Instagramは毎週木曜日に発信！
ほっとんが紹介しているよ



Instagram



実際に仕事を探すには？

「福祉のお仕事」のHPで簡単に登録ができるため、自分で直接申し込むことも可能ですが、自分に合った仕事や職場を探したい、未経験で業界を全く知らないため初歩的なことから知りたいという方は、福祉人材バンクまでお越しください。

丁寧に説明し、お望みの働き方に合ったお仕事を探すお手伝いをします。

求人情報には載ってなくても、多種・多様な働き方のご提案ができますので、お気軽にご相談ください。



「福祉のお仕事」
HP



市内の求人情報



福祉関係の職員、施設の方対象

「こころの健康相談室ふおーえむ」とは？

福祉職の定着支援のため、市内の福祉施設を運営している法人や、そこで働く職員を対象にしたメンタルヘルスケアの相談窓口です。来所による対面相談の他、オンライン、電話、事業所への訪問なども可能です。

「職場の人間関係で悩んでいる」「利用者の方や家族への対応に困っている」など、臨床心理士の相談員にお話ししてみませんか？

相談は1回50分間の予約制、相談料はかかりません。

こころの健康相談室
ふおーえむ ▶



「保育士修学資金貸付事業」とは？

川崎市内の保育人材の確保と定着を目的として、保育士を目指す学生に対し、修学資金等を貸付ける事業です。保育士養成施設を卒業後、市内の指定施設保育所等で5年間継続して保育士として働いた場合は貸付金（最大160万円）の返還が全額免除されます。

2016（平成28）年から開始され、毎年約50名の学生が利用しています。条件等もありますので、詳しくは、福祉人材バンクまでお問い合わせください。



川崎市福祉人材バンク

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター 5階
TEL : 044-739-8726



Facebook

Facebookでは、
地域向け研修の様子も
紹介しています



新着図書&DVDの紹介

蔵書検索は『ふくみみ』で！
<https://k-fukumimi.com/>



【図書】（書名／著者・編者名／出版社）

- 人は命だけでは生きられない 改訂新版 介護現場で魂に寄り添う牧師の奮闘記／佐々木炎／いのちのこば社
- どん底から見える希望の光 ともに生きる福祉(ケア)の実践／佐々木炎／キリスト新聞社
- ルポ 低賃金／東海林智／地平社
- 森にあかりが灯るとき／藤岡陽子／PHP研究所
- 終活の落とし穴／西川満則、福村雄一、他／日経BP 日本経済新聞出版
- 老いてこそ、スマホ／牧壮、増田由紀／主婦と生活社
- マンガでわかる モンテッソーリケア／和氣伸吉、深謝／主婦の友社
- 事件記者、保育士になる／緒方健二／CCCメディアハウス
- 家裁調査官、こころの森を歩く 離婚、親権、面会交流、そして少年非行／高島聡子／日本評論社
- 子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉／天野ひかり、とげとげ。／ディスカヴァー・トゥエンティワン
- 発達障害&グレーゾーンの子の「できた!」がふえる おうち学習サポート大全／植木希恵／主婦の友社
- LDの子が見つけたこんな勉強法／野口晃菜、田中裕一／合同出版
- 貧困と脳「働かない」のではなく「働けない」／鈴木大介／幻冬舎
- 知的障害者施設 潜入記／織田淳太郎／光文社
- 図解でわかる 障害者雇用と就労支援／二本柳覚、山下朋美／中央法規出版
- 今すぐ逃げて！人ごとではない自然災害／金藤純子／プレジデント社
- 検証 能登半島地震 首都直下・南海トラフ 巨大地震が今起こったら／日経クロステック他／日経BP
- 福祉施設からはじまる 多世代ごちゃまぜ 地域共生社会／権頭喜美恵／幻冬舎
- 物語で学ぶ 地域共生社会を作る ソーシャルワーク／植田寿之／創元社
- 対人援助職に効く人と折り合う流儀 職場での上手な人間関係の築き方／竹田伸也／中央法規出版
- 死にたい気持ちに触れるということ ソーシャルワーカーが見ている景色／加藤雅江／大月書店
- 令和型不登校対応マップ ゼロからわかる予防と支援ガイド／千葉孝司／明治図書出版
- 教育にひそむジェンダー／中野円佳／筑摩書房



- 普通の子／朝比奈あすか／KADOKAWA
- 透析を止めた日／堀川恵子／講談社
- 夫の脳梗塞から一六年 「あきらめない」をやり通す／北原かな子／ミネルヴァ書房
- 精神科医療アンサンブル／高坂要一郎／幻冬舎
- マンガでわかる 適応障害／浅井逸郎、田中へこ／大和出版
- 発達性トラウマ「生きづらさ」の正体／みきいちたろう／ディスカヴァー・トゥエンティワン
- すごい傾聴／小倉広／ダイヤモンド社
- 中村憲剛の「こころ」の話／中村憲剛、木村謙介／小学館クリエイティブ
- 代理母、はじめました（文庫）／垣谷美雨／中央公論新社
- うちは「問題」のある家族でした／菊池真理子／KADOKAWA
- ボンコツー家2年目／にしおかすみこ／講談社
- 否定しない習慣／林健太郎／フォレスト出版
- 元気じゃないけど、悪くない／青山ゆみこ／ミシマ社
- あそびの生まれる時 「お客様」時代の地域活動コーディネーション／西川正／ころから
- 宙わたる教室／伊与原新／文藝春秋

【コミック】（書名／著者／出版社）

- 保健師がきた 1～2巻／埜納タオ／双葉社
- Shrink13巻・14巻、リエゾン19巻、健康で文化的な最低限度の生活13巻、「子供を殺してください」という親たち16巻

コミックの続編が入りました



【DVD】（題名／制作／仕様）

- 能登半島地震から学ぶ今後の地震対策 南海トラフ巨大地震・首都直下地震からも生き延びるために／東映株式会社 教育映像部／28分
- ADHDの理解と支援／アローウィン／40分
- 新・発達障害の理解と支援／アローウィン／92分
- 「気になる子」への支援アプローチ 4 アンガーマネジメント／アローウィン／27分
- 相談援助 第5巻 危機介入アプローチ／アローウィン／32分
- 相談援助 第6巻 エンパワメントアプローチ／アローウィン／32分

「地域福祉情報バンク通信」に関するご意見・ご感想、図書・DVDのリクエストなどもお寄せください。次号は7月発行予定です。

